

風戸研究奨励会 第十回<風戸賞>受賞講演会

開催報告

公益財団法人風戸研究奨励会（理事長 廣川 信隆）は、2017年5月30日（火）、公益社団法人日本顕微鏡学会第73回学術講演会（札幌コンベンションセンター）内にて、第十回<風戸賞>受賞講演会を開催しました。

当日は、日本顕微鏡学会の方をはじめ、企業や研究所、市民の方など、多くの方々にご来場いただきました。

講演会は以下の内容で行われ、参加者の皆様から積極的なご質問があり、受賞講演会への関心の高さが伺えました。

ご参加いただいた皆様には厚くお礼申し上げます。

理事長 挨拶



廣川 信隆（東京大学大学院特任教授）



特別講演

演題：「我が国の科学技術イノベーション政策の
現状と課題」

文部科学省 科学技術・学術政策局
科学技術・学術総括官 勝野 頼彦 様



特別講演

演題：「生物試料作製における凍結技法を応用した
含水材料の極低温電子顕微鏡観察」

兵庫県立大学 大学院生命理学研究科
教授 宮澤 淳夫 様

第十回〈風戸賞〉受賞講演

北川 大樹 様



研究課題：

「電子顕微鏡を用いた

中心小体構造形成過程の解析」

国立遺伝学研究所

分子遺伝研究系

教授

溝口 照康 様



研究課題：

「ELNES 理論計算に関する

基礎的研究と物質研究への応用」

東京大学

生産技術研究所

准教授